

閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：令和7年10月10日（金） 10：01～10：08

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：石 破 茂 内閣総理大臣
村 上 誠一郎 国務大臣（総務大臣）
鈴木 馨 祐 国務大臣（法務大臣）
岩 屋 毅 国務大臣（外務大臣）
加 藤 勝 信 国務大臣（財務大臣、内閣府特命担当大臣）
あ べ 俊 子 国務大臣（文部科学大臣）
福 岡 資 麿 国務大臣（厚生労働大臣）
小 泉 進次郎 国務大臣（農林水産大臣）
武 藤 容 治 国務大臣（経済産業大臣、内閣府特命担当大臣）
中 野 洋 昌 国務大臣（国土交通大臣）
浅 尾 慶一郎 国務大臣（環境大臣、内閣府特命担当大臣）
中 谷 元 国務大臣（防衛大臣）
林 芳 正 国務大臣（内閣官房長官）
平 将 明 国務大臣（デジタル大臣、内閣府特命担当大臣）
伊 藤 忠 彦 国務大臣（復興大臣）
坂 井 学 国務大臣（国家公安委員会委員長、内閣府特命担当大臣）
三 原じゅん子 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
赤 澤 亮 正 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
城 内 実 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
伊 東 良 孝 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
陪席者：橘 慶一郎 内閣官房副長官
青 木 一 彦 内閣官房副長官
佐 藤 文 俊 内閣官房副長官
岩 尾 信 行 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

○一般案件 1 件

○人事 5 件

いずれも、案件表のとおり、決定、了解となった。

議事内容：

○林国務大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。

まず、閣議案件について、青木副長官から御説明申し上げます。

○青木内閣官房副長官：一般案件について、申し上げます。信・解任状に認証を仰ぐことについて、御決定をお願いいたします。本件は、「ガボン国」及び「サントメ・プリンシペ国」駐箚特命全権大使の異動に伴い、交付すべき信任状及び解任状であります。

次に、人事案件について、申し上げます。まず、あべ文部科学大臣が、日韓交流イベント出席等のため、明日から13日まで、海外渡航されますので、御了解をお願いいたします。

次に、元財務省大臣官房審議官鷺見周久を特命全権大使に任命し、ブルガリア国駐箚を命ずること等について、御決定をお願いいたします。また、フィジー国等駐箚大使道井緑一郎にオランダ国駐箚を命ずること等を承認することについて、御決定をお願いいたします。

次に、財務官三村淳外5名に、国際通貨基金第80次年次総務会臨時総務代理たる日本政府代表代理を命ずること等について、御決定をお願いいたします。

次に、浅井慶一外166名の叙位又は叙勲について、御決定をお願いいたします。

○林国務大臣：次に、大臣発言がございます。まず、文部科学大臣。

○あべ国務大臣：本年のノーベル化学賞を、北川進氏が受賞されることとなりました。生理学・医学賞に続く今回の受賞は、我が国の研究者が高い研究水準を有することを改めて世界に示すものであるとともに、国民にとって大きな誇りと励みになるものです。文部科学省としては、今後とも、先端的、独創的で多様な研究の推進に努め、科学技術イノベーションを通じた、社会・文化の発展に貢献してまいります。

○林国務大臣：次に、城内大臣。

○城内国務大臣：ノーベル生理学・医学賞に引き続き、本年のノーベル化学賞を、京都大学の北川進理事・副学長、高等研究院特別教授が、その優れた御業績により受賞されることとなりました。北川先生には、心からの敬意と祝意を表します。日本の研究者がノーベル賞を立て続けに受賞されたことは、我が国の研究水準の高さを世界に示す快挙であり、大きな励みとなるものです。これらの受賞が、科学技術・イノベーションに対する社会的関心をますます高め、次代を担う若い方々に夢を与えるとともに、新たな技術の社会実装などに積極的に挑戦する意欲を高める契機となることを期待しています。

○林国務大臣：次に、内閣総理大臣から御発言がございます。

○石破内閣総理大臣：あべ大臣は、海外渡航いたしますが、その不在中、三原大臣を臨時代理とすることといたします。

○林国務大臣：これをもちまして、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

御発言はございますか。

無いようですので、以上をもちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

閣 議 案 件

〔 令 和 7 年
10 月 10 日 〕 (金)

◎ 一 般 案 件

資 料 ☆ ガボン国及びサントメ・プリンシペ国駐劄特命全
な し 権大使安東義雄に交付すべき信任状及び前任特命
全権大使野口修二の解任状につき認証を仰ぐこと
について (決定) (外務省)

◎ 人 事

資 料 ☆ 文部科学大臣阿部俊子 (あべ俊子) の海外渡航に
な し ついて (了解)
資 料 ○ 鷺見周久外 1 2 名を特命全権大使に任命すること
あ り について (決定)
〃 ○ 財務官三村 淳外 5 名に国際通貨基金第 8 0 次年
次総務会臨時総務代理たる日本政府代表代理を命
ずること等について (決定)
〃 ○ 各府省幹部職員の任免につき、内閣の承認を得る
ことについて (決定)
〃 ☆ 山形大学名誉教授浅井慶一外 1 6 6 名の叙位又は
叙勲について (決定)

[○ 署名あり ☆ 署名なし]